

1. 職名・人員

准教授 1名

2. 分野名

環境プロセス工学分野

3. 希望する人材

物理化学、有機化学、無機化学、化学工学などをベースとした特殊反応場や極限場の化学反応制御に深い専門的知識を有し、これらの反応場の環境調和型プロセスへの応用に幅広く豊富な研究業績があり、学部・大学院での教育及び研究指導に意欲的な人。さらに、これらの知見を地圏環境や水圏環境など、分野横断的に展開し、自然界において未だ明らかにされていない現象の理解や、環境学における新たな学際的学術分野の創造、技術イノベーションへの展開をはかることに積極的に取り組むことができる人。

4. 応募資格

学部、大学院の講義および研究教育指導が担当できる経歴、業績を有する方で、採用時に博士の学位を有する者。

5. 提出書類

- (1) 写真付履歴書(大学卒業から現在まで空白期間がないように記載)
- (2) これまでの研究業績の概要(2000字程度)
- (3) 研究業績目録(査読論文、総説、講演論文、著書などに分類して作成)
- (4) 主要な原著論文別刷り(コピー可)3編
- (5) 今後の研究・教育の計画と抱負(2000字程度)
- (6) 応募者の研究・教育経歴等について参考意見を伺える方(2名)の氏名、職名、連絡先
- (7) 競争的研究費獲得状況(過去5年間)

6. 採用予定時期

平成30年(2018年)4月1日

7. 勤務地

東京大学柏キャンパス(千葉県柏市柏の葉5-1-5 環境棟)

8. 応募締め切り

平成30年1月15日(月)必着

9. 応募書類の送付先及び照会先

〒277-8563 千葉県柏市柏の葉5-1-5
東京大学 大学院新領域創成科学研究科 環境システム学専攻
専攻長 吉田 好邦
電話:04-7136-4710 E-mail: y-yoshida@k.u-tokyo.ac.jp

書類はA4版用紙に横書き、項目ごとに別葉とし、封筒の表に「環境システム学教員応募」と朱書して書留で送付のこと。

なお、原則として応募書類は返却いたしません。また、応募書類等により、本学が知り得た個人情報、今回の選考のみに利用し、個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

10. 特記事項

- (1) 書類選考を通過された方には、1月下旬に面接を実施します。面接を受けて頂く方には、1月18日までに個別に連絡します。なお、面接の際の交通費は支給致しませんので、予めご了解下さい。
- (2) 本公募で採用された教員は、東京大学工学部化学システム工学科の兼任教員として、同学科の講義や卒論指導などにも携わることになります。
- (3) 研究科の内規により、在籍教員が満55歳を越える場合、次年度当初から5年以内の任期つき任用(審査により65歳までの再任あり)となります。詳細については、問い合わせ先にご照会下さい。